

様式

改善指示書

学長（執行部会議）

次のとおり改善を指示する。

令和6年6月11日

（対象機関）

実施機関名	自己評価委員会
-------	---------

（指示事項）

（新学科体制の評価）

- ・ R6 年度は、新学科体制になり最初の卒業者を輩出する。領域制、領域共通科目、他領域科目履修等の新たに導入した制度を点検評価し、改善につなげること。
- ・ 全学共通必修科目とした「岐阜学入門」と「情報リテラシー」・「データサイエンス概論」・「情報・統計処理」の履修状況等を点検評価し、改善につなげること。

（情報発信力の強化）

- ・ 入学者の入試選抜情報入手先として「高校の先生」が増えてきている。高校訪問など地道な情報提供とともに、高校と連携した活動の状況を点検評価し、全学の取組みにつなげること。

（研究活動の推進）

- ・ R5 年度は、外部資金の獲得が低迷している。結果の要因等を分析し、改善につなげること。